

今月は
ミニトマト



一口サイズで食べやすいミニトマト。支柱を立てて横紐を張り誘引することで、茎を最大限に伸ばすことができます。今回は、初心者でも実践しやすい1本仕立てを紹介します。

★家庭菜園の動画をYouTube「とびあch」で公開しています。ぜひご覧ください。

4 芽かき



主枝と葉の間に付く、わき芽を全て取り除きましょう。わき芽は手で、付け根から折って取り除きます。収穫が終わるまで定期的に芽かきをしましょう。

6 追肥

前回とは別の位置に穴を作り肥料をまきましよう。



収穫が終わるまで、1か月に1回追肥をします。先の尖った棒を使って、株ごとに深さ10cmの穴をあけ、化成肥料を約30g入れます。根元にまくと傷むので、株から20cm程度離れた位置にまきましよう。

8 収穫



全体が色付いた実から、順次収穫していきます。はさみを使っても良いですが、ヘタの節を上向きに折ると、簡単に収穫できます。着色が始まるまでは、実の周りの葉を残しておきましょう。

3 植え付け



株間50cmで、1番花が咲いた苗を植え付けます。花を通路側に植え付けると、実が同じ方向につき、収穫作業がしやすくなります。誘引クリップを使って、苗を1段目の紐に誘引し、苗が風で揺れて傷むのを防ぎましよう。

5 誘引



茎の先端が2段目の紐に到達したら、クリップで2段目に誘引します。主枝が支柱の高さに達したら、枝が横向きに伸びるように誘引ましよう。下段から少しずつ斜めに誘引していき、主枝の先端を最上段の紐に真横に誘引ましよう。

7 摘葉



葉が茂ってきたら通気性を確保するため、1番果より下にある葉や、実に陰を作る葉をはさみで切り落とましよう。株の生育に影響が出ないよう、切り過ぎには注意ましよう。

1 誘引棚1



1㎡あたり苦土石灰100g、配合肥料150gをまき、幅120cmの黒マルチを張ります。長さ210cmの支柱を、畝の中央と肩の間に1mおきに立てましよう。支柱が安定するように、深さ30cm程度まで差し込みましよう。



支柱の間に、バインダー紐のような丈夫な紐を張ります。1段目は地表から20cmほどの高さに設置ましよう。輪を2つ作り、支柱に通して、紐がピンと張るように引っ張ります。

2 誘引棚2



1段目から30cmおきに、2段目以降の誘引紐を張っていきます。両端の支柱は重さで内側へ引っ張られるため、倒れないように紐と杭を使って補強ましよう。



端の支柱から50cmほど離れたところに、杭を斜めに打ち込みましよう。両端の支柱の上部に紐を結び、ピンと張った状態で杭に固定ましよう。支柱が少し外側に傾く程度まで引っ張らましよう。

栽培カレンダー	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ミニトマト					●	●						
							◆	◆				